

代 表 質 疑 発 言 通 告 一 覧 表

令和 5 年 第 3 回 市 議 会 定 例 会

順序	会 派 名	氏 名	答 弁 を 求 め る 者	
			市 長	教 育 長
1	社 民 立 憲	森 山 き よ み	市 立 病 院 長	関 係 局 長

発 言 の 要 旨

<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) ロシアのウクライナ侵攻から何を学ぶか</p> <p>(2) 多機能複合型スタジアム整備に関して</p> <p>① 市長と知事、県当局、関係団体との意思疎通はできているのか。胸襟を開き協力要請をされているのか</p> <p>② 「オール鹿児島」の要素は、「機運の醸成・イニシャルコスト・ランニングコスト」と考えるが、そのとおりか。オール鹿児島の現状と対応</p> <p>2 本市職員の兼業について</p> <p>(1) 公務員が兼業を禁止されている背景・理由</p> <p>(2) 兼業許可手続の流れと許可した直近5年間の件数及び具体的な事務等</p> <p>(3) 兼業禁止に対する国の動向</p> <p>(4) 基準を定めて兼業を認める自治体の現状（背景・数・自治体名）</p> <p>(5) 兼業許可を認める基準は本市にはあるのか</p> <p>(6) 兼業禁止の見直しについての見解</p> <p>3 本市における生成AIの活用について</p> <p>(1) 生成AI活用に対する基本的な考え方</p> <p>(2) 「検討中」の具体的内容・時期</p> <p>(3) 「チャットGPTセミナー」への参加状況と内容</p> <p>(4) 導入に当たっての課題</p> <p>(5) 業務改善とスキルとの関係</p> <p>(6) 導入時期</p> <p>4 令和4年度決算について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症関連の当初予算との比較及び財源内訳</p> <p>(2) 物価高騰対策関連の当初予算との比較及び市民生活支援に対する評価</p> <p>(3) 財政3基金に関する見解</p> <p>(4) 実質収支額の分析と評価</p> <p>(5) マイナスとなった実質単年度収支額についての評価</p> <p>(6) 市税収入が増加したことへの分析・評価及び見解と他都市の状況</p> <p>(7) 臨時財政対策債の借入れの推移（10年前との比較）と地方交付税で措置されるべきと考えるが当局の見解</p>

- 5 AI オンデマンド交通実証実験とあいばすの見直しについて
- (1) 赤字額が高い路線と赤字額の上位3地域
 - (2) 今回の見直しは11地域全てが対象か
 - (3) 「持続可能な交通手段の検討」における交通手段の内容と「持続可能」とは
 - (4) 11地域の交通手段は地域によって違うのか
 - (5) 谷山地域における実証実験の目的・内容等
 - (6) 実証実験後の見直しに関するスケジュール
- 6 活動火山対策特別措置法改正に伴う本市の対応について
- (1) 法改正のメリット
 - (2) 防災専門家の確保・育成の考え方と職員の採用・育成の考え方
 - (3) 「火山調査研究推進本部」に何を期待するか
 - (4) 桜島火山爆発総合防災訓練の実施日変更の考え
 - (5) 「大量降灰時の想定ビデオ」の利用状況とさらなる利用促進
- 7 火山防災トップシティ構想について
- (1) 具体的施策
 - (2) 防災力向上の取組とその評価
 - (3) 火山防災都市鹿児島市の情報発信の内容と交流人口拡大の具体的成果と内容
 - (4) 本構想のこれまでの総括と構想継続についての考え方
- 8 マイナンバーカード取得に関して
- (1) マイナンバーカード保有者と割合（全人口、年代別人口）
 - (2) 全国で頻発しているトラブルの種類と要因
 - (3) 本市でのトラブルの現状
 - (4) 自主返納件数
 - (5) 国保加入者でマイナ保険証を保有していない人数を把握できるのか。「資格確認書」の有効期間を定める根拠
 - (6) 紙の保険証廃止に関する本市の見解
 - (7) 国に対するシステムの総点検、見直しの要請
- 9 地域活性化施策について
- (1) 鹿児島市コミュニティビジョンについて
 - ① 現在の到達点と課題
 - ② 支援体制の取組と評価及び課題
 - ③ 町内会等を取り巻く現状への認識
 - ④ ビジョンの見直しを検討する時期に来ているのでは
 - (2) 町内会に関するデジタル化について
 - ① 本市ホームページからの町内会加入状況（加入件数と割合）
 - ② ホームページからの加入の問題点とその理由及び対策
 - ③ 町内会費のオンライン集金の実証実験をしている町内会とその期間並びに効果と課題及び対策
 - ④ 町内会活動におけるデジタル化の費用支援の現状

(3) 地域の魅力・活力共創事業について

- ① プランに基づき行われた事業
- ② 進捗管理の状況と今後の考え方
- ③ 支所職員の業務負担

10 第三次鹿児島市環境基本計画における基本目標に対する取組の現状と課題について

(1) 基本目標に定める数値目標の現状と評価について

- ① 電気自動車・燃料電池自動車の普及状況
- ② 市民1人1日当たりのごみ・資源物排出量
- ③ 屋上・壁面緑化の整備面積
- ④ まち美化地域指導員の認定数
- ⑤ かがしま環境未来館の利用者数

(2) 本市の家庭部門における二酸化炭素排出量の全国との比較、増加している要因と助成制度拡充の必要性

(3) 地球沸騰時代における市民への啓発の強化への見解

11 市営合葬墓について

- (1) 市民意識アンケート調査を行わなかった理由
- (2) 使用者の資格条件、申請方法、金額の根拠及び決済方法
- (3) 埋蔵件数の根拠と全体が埋まるまでの期間
- (4) 使用期間終了後の遺骨の取扱い
- (5) 死後事務委任契約とは何か
- (6) 今後のスケジュールと周知・広報の考え方
- (7) 今後、合葬墓の名前や愛称を公募してはどうか。当局の見解

12 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 市・県・国の感染状況
- (2) 本市の年代別の感染状況と重症者数の動向
- (3) クラスターの発生状況と公表の必要性
- (4) 医療現場の状況
- (5) 感染状況の公表の在り方の検討
- (6) ワクチン接種・自己負担額・接種や感染した場合の医療機関等の市民への啓発の考え
- (7) 感染予防に関する対応は必要ないか
- (8) 後遺症対策（実態の把握、市民からの相談、受け入れる医療機関と市民への情報提供、発症しないために気をつけること）

13 未就学児の預かり事業について

- (1) 保育園や幼稚園等に通っていない未就学児の数
- (2) 週1、2日預かる場合の課題
- (3) ニーズ調査を含め事業実施に向けた調査検討

14 不適切保育について

- (1) 不適切保育事案の経緯
- (2) 不適切な保育を受けた園児をはじめとして、施設を利用する園児及び保護者への対応状況
- (3) 計画書の作成状況
- (4) 不適切保育に対する全市的な課題について
 - ① 保育所における相談体制・連絡体制と内部告発体制
 - ② 保育園における保育士の人員配置の見直しの考えは
 - ③ 本市においても、保育所職員に対し研修を実施する考えは

15 第3期鹿児島市農林水産業振興プランについて

- (1) 「担い手農家育成」のための取組状況と課題
- (2) スマート農林水産業関連技術導入の状況
- (3) 6次産業化と農商工連携による新商品開発の状況（件数・内容）
- (4) 新規就業者数と評価（農・林・水産業別）
- (5) 同プランの進捗に対する評価と課題

16 道路整備について

- (1) 県道等の整備について
 - ① 鹿児島港臨港道路（鴨池中央港区線）の整備状況と令和5年度の整備内容と進捗状況
 - ② 鹿児島蒲生線の整備状況と今後のスケジュール
 - ③ 小山田谷山線山田工区の取組状況と5年度の整備状況
 - ④ 小山田バイパスの検討状況
- (2) 都市計画道路の未整備路線見直しの状況と今後のスケジュール
- (3) 都市計画道路向川原惣福線の現在の状況
- (4) 幹線道路整備事業第8次計画の進捗状況と今後のスケジュール

17 消防行政をめぐる諸課題について

- (1) 「消防力の整備指針」に定める目標を下回っている施設・人員整備と対応
- (2) 救急隊・救急車・救急救命士の現状と課題
- (3) 定年延長による新たな職の創出、新規採用や知見などの活用
- (4) 女性消防吏員の勤務者数と具体的な仕事内容、今後の採用と課題
- (5) 「救急安心センター」導入の直近の全国状況、本市消防局の基本的な考え方と県の意向調査に対する本市の対応
- (6) 本市の総合計画を基にした消防行政の基本的な整備計画を策定して市民とともに歩む消防行政を

18 小中学校の特別教室・屋内運動場における空調設備の整備状況と課題について

- (1) 学校の教室に空調設備を設置する目的、設置してきた背景についての認識
- (2) 令和2年第4回定例会以降の今日までの経過
- (3) 本市教育委員会の基本的な方針
- (4) 早急な整備に向けた下鶴市長の見解

(5) 屋内運動場への空調設備の設置について

- ①全国・県内の設置状況（計画中を含めて）
- ②設置する場合の国の補助内容
- ③災害時の避難場所として空調設備があることに対する危機管理局長の認識
- ④温暖化が進行する中、屋内運動場で授業を行う上で空調設備を設置することによる安心・安全な授業確保に対する認識
- ⑤本市での計画的な整備に対する見解

19 交通事業について

- (1) 市営バスの運賃制度変更に伴う広報
- (2) 運賃が上昇する区間の乗降客・学校・事業所などへの広報
- (3) 市電の路線と一部でも競合する路線
- (4) 値上げする区間のバス利用者が市電利用へ変わることの認識
- (5) バスから市電へ乗り換えることによるバスの減収・市電の増収の見込み、経営計画への反映
- (6) 「特別減収対策企業債」の国への返済額と一般会計からの支援の協議状況と経営計画との整合性

20 船舶事業について

- (1) 運航体制の見直しによる年間削減額、その他の削減策と削減額
- (2) 「特別減収対策企業債」の返済額、財政見通しへの返済額の加味、他の国・県・市からの補助内容と補助額
- (3) 運賃改定の基本的な考え方と「ダイナミックプライシング」の内容と導入の考え方
- (4) 桜島港フェリーターミナルの具体的活用策のイメージ
- (5) 「錦江湾横断道路」の構想が浮上する中、経営環境が厳しい中での将来に向けた局長の思い

21 市立病院における看護師の状況について

- (1) 看護師の主な退職理由
- (2) 過去5年間の退職者数と勤務年数ごとの退職者数
- (3) 採用後の平均勤務年数と全国の同規模病院との比較
- (4) 過去5年間の看護師採用における募集定員・受験者数・倍率の推移
- (5) 「チューター制度」の具体的内容
- (6) チューター制度以外の看護師の定着率向上策の検討
- (7) 労働条件の改善等、看護師確保の抜本的な対応